

香芝市立鎌田小学校 令和五年六月二十二日



学校だより



鎌田マスコットキャラクター
くすのつき m.m

第七号 校長 杉村 幸恵

六月五日に交通安全教室をしました

雨のため、延期していた交通安全教室を行いました。

香芝警察署から婦警さんに来ていただき、登校旗の意味や持ち方や歩道の歩き方、車の事故に巻き込まれないために気を付けることなどを教えていただきました。

お話しの中で婦警さんは、
① 車やバイク、自転車等の車両から身を守ることが大切であること。

② そのために、周りの様子を気にしながら歩くことが必要だということ。

③ 路側帯のある場所では、その中を正しく歩くこと、また急に路側帯から飛び出したりしないこと。

④ 班長さんが旗を持っているのは、通行していることを周りに知らせるためだということ。旗は、周りから見えるように肩に掲げる等して持つこととおっしゃっていました。

運動場では、道路を再現した横断歩道や模擬信号機が設置され、それを使って路側帯の中の歩行の仕方や、交差点での左右の確認の仕方などを練習しました。今回の交通安全教室には、PTAの役員の方々や見守りボランティアの方々も参加してくださいました。PTA会長さんからは、



「朝、元気に家を出た自分の子供が、夕方に元気に帰ってくるのを、いつも願っています。」
と、わが子の帰りを心配しながら待っておられる気持ちを話してくださいました。

また、見守りボランティアの方々は、「街中で会った時にも挨拶をしてくれる人(児童)がいて、嬉しく思っています。」

「お家の人が家におられる時には、玄関先まで出迎えてもらえると、見守り隊も安心して役目を終えることができます。」
「見守り隊としても、みんなが安全に下校できることを何よりも願って活動しています。」
と話してくださいました。



最後に、今年の交通安全教室では、各部団の班長から、下校の際、班として頑張りたいこと(班のめあて)を発表しました。

正しく一列に並んで登下校することを頑張りたいです。
班のみんなで、元気に挨拶をすることを頑張ります。

間が空いて、列が長くならないように気を付けて歩きます。
等といった、日常的な課題に対するめあてが聞かれました。
班長として、班の様子をつかんでいるなど感心しています。ぜひ、リーダーシップを発揮して、班のみんなを導いて来てほしいと思います。そして、今年の班長の姿が良いお手本となり、鎌田小学校の伝統となっていくことを願います。

朝は、それぞれの班で意識をしながら登校してくる様子がかがえますが、下校時は何かと気分が開放的になり、危険に繋がる行動が多くなりがちです。班長は、定期的に班長会議を開きながら班の様子を交流したり、自分の班を見つめなおしたりしています。下級生も、自分たちの安全を守るための下校を考えていくことが大切です。



★ 香芝市教育委員会 EPO ↓ 小学校情報 ↓ 市内小学校 ↓ 鎌田小学校から、カラーB4判も御覧いただけます。